

平成 24 年度教育学習支援検討特別委員会活動報告

I. 会議等の開催状況

(第 1 回)

日 時：平成 24 年 9 月 20 日（木）15:00～17:15

場 所：名古屋大学附属図書館大会議室（中央図書館 5 階）

議 題：

- ・委員会の任務について
- ・今後の活動方針について
- ・平成 24 年度国立大学図書館協会シンポジウム実施骨子（案）について
- ・今年度の開催日程について
- ・活動経過報告について

(第 2 回)

日 時：平成 25 年 5 月 13 日（月）12:00～13:00

場 所：東京大学総合図書館大会議室

議 題：

- ・平成 24 年度活動報告について
- ・平成 25 年度の活動計画について
- ・平成 25 年度の開催日程について

上記のほか、適宜電子メールによる審議を行った。

II. 活動内容

1. 教育課程と連携した教育学習支援の新たなニーズと方策に関する予備的調査の実施
教育学習支援の方向性、方針を定めるために、以下について予備的調査を行った。

(1) 事例集の作成

「①施設・設備、②コンテンツ、③人的支援 ④教育課程との連携」の 4 項目について、委員の所属大学におけるラーニング・コモンズの整備及び学習支援の状況について情報共有・分析し、来年度の事例集作成の予備的作業を行った。

(2) 文献調査

委員が既に収集している文献や調査した文献をテーマごとにリスト化し、新たなニーズや方策を検討するため、委員間で共有した。

これらの予備的調査をもとに、来年度以降に行う、「教育課程と連携した教育学習支援の新たなニーズと方策の調査検討」への準備を行った。

2. シンポジウムの開催

「ラーニング・コモンズ再考」をテーマに、平成 24 年度国立大学図書館協会シンポジ

ウムを開催し、49 大学から 100 名の参加を得た。

日時 平成 24 年 12 月 3 日 (月) 13:30~17:10

場所 千葉大学アカデミック・リンク・センター

講演 1 「学習成果につながるアクティブ・ラーニングとそれを支える学習環境」

山田礼子 (同志社大学社会学部教授)

講演 2 「ラーニング・コモンズを再考する」

小山憲司 (日本大学文理学部准教授)

講演 3 「教育・学習支援とラーニング・コモンズ: 英国大学図書館の動向を中心に」

野末俊比古 (青山学院大学教育人間科学部准教授)

パネルディスカッション 「ラーニング・コモンズに求められるもの」

コーディネーター 竹内比呂也 (千葉大学附属図書館長、アカデミック・リンク・センター長)

III. 委員構成 (平成 25 年 4 月 1 日現在)

委員長:	佐野 充	名古屋大学附属図書館長
委員:	鈴木 宏子	北海道大学附属図書館利用支援課長
	豊田 裕昭	東北大学附属図書館情報サービス課長
	内島 秀樹	筑波大学附属図書館情報管理課長
	竹内 比呂也	千葉大学附属図書館長 (～平成 25 年 3 月)
	杉田 茂樹	千葉大学附属図書館学術コンテンツ課長 (平成 25 年 4 月～)
	江川 和子	お茶の水女子大学附属図書館図書・情報チームリーダー (～平成 25 年 3 月)
	森 いづみ	お茶の水女子大学附属図書館図書・情報チームリーダー (平成 25 年 4 月～)
	竹谷 喜美江	金沢大学情報部情報企画課長 (～平成 25 年 3 月)
	村田 勝俊	金沢大学情報部情報サービス課長 (平成 25 年 4 月～)
	次良丸 章	静岡大学学術情報部図書館情報課長
	加藤 信哉	名古屋大学附属図書館事務部長 (～平成 25 年 3 月)
	酒井 清彦	名古屋大学附属図書館事務部長 (平成 25 年 4 月～)
	星屋 真	大阪大学附属図書館利用支援課長
	甲斐 重武	広島大学図書館副図書館長 (～平成 25 年 3 月)
	野村 正人	広島大学図書館図書学術情報普及グループリーダー (平成 25 年 4 月～)
	古賀 幸成	九州大学附属図書館利用支援課長 (～平成 25 年 3 月)
	渡邊 由紀子	九州大学附属図書館利用支援課長 (平成 25 年 4 月～)
事務:	岡部 幸祐	名古屋大学附属図書館情報サービス課長